

令和8年度 介護職員等処遇改善加算に基づく取組みについて(見える化)

社会福祉法人 牧羊会

1. 介護職員等処遇改善加算の取得状況

算定する加算の区分

介護職員等処遇改善加算Iロ

2. 賃金以外の職場環境要件に関する具体的な取組内容

	法人としての取組み
入職促進	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用に取り組んでいます。
	職場体験の受入れや地域行事への参加で、職業魅力発信や地域支援活動へ取り組んでいます。
キャリアアップや資質の向上	実務者研修受講支援制度を導入し、受講料や研修等の支援や、より専門性の高い介護技術の研修にも受講機会を確保することにより、職員が資格取得を目指しやすい環境を整えています。
	新人職員へのエルダー制度を導入し、不安なく働け・技術を得る環境を整えています。
	上司・担当者等による個人面談などで、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談を行っています。
両働き支援の推進	「くるみん」の取得など国の制度以上の育児休業制度の充実を図り、また保育料支援制度も整えています。
	正職員以外の勤務形態で準職員制度。また、非正規職員から正職員・準職員への転換も奨励しています。
	有給休暇等が取得しやすい環境と、福利厚生の充実を行っています。(ライフイベント休暇 = 家族でのイベント・趣味活動等に取得可)
腰痛を含む心身の健康管理	福利厚生制度のメンタルヘルス等の相談窓口体制を確保。また、特殊浴槽・移乗介助リフト・離床アシストベット等の導入で心身の健康管理を行っています。
	年次健康診断・ストレスチェックの実施、全館及び敷地内全面禁煙、職員休憩室の整備を行っています。
	職員の身体への負担軽減のためのノーリフトケアの実施・研修にて腰痛対策を実施。また雇用管理改善のための管理職に対する研修等の実施を行っています。
	事故・緊急時への対応マニュアル等の見直し・作成等を随時行っています。
生産性向上のための業務改善	現場の課題の見える化(課題の抽出、課題のリスト化、改善方法検討、改善の実施等)を実施しています。
	施設内の備品について、5S活動(整理・整頓・清掃・清潔・躰)を実施しています。
	介護記録のICT化で、パソコンの他、複数のタブレットを整備し、記録の音声入力化やインカムでの情報共有により事務業務負担の軽減を図っています。
	特殊浴槽・移乗介助リフト・離床アシストベット等を導入し、安心・安全なケアの実施を行っています。
	介護助手等の配置で、間接業務等の役割分担を行い介護業務の効率化に取り組んでいます。
やりがい・働きがい	朝礼・ミーティング等でコミュニケーションやケア内容を確認し、また理念・方針を唱和し常に共有を図っています。
	法人理念・基本方針・ケア方針・介護保険制度等の学びを、年間研修計画にて行っています。
	各業務の取組みや専門性のケア事例等の報告、また利用者やその家族からの謝意等についても、職員会議等の場で提供しています。
	福祉サービス第三者評価制度の定期受講による運営・資質の向上へ取り組んでいます。(H21・H23・H25・H28年度受講)